

# 平成 21 年度 まちの家計簿

## 地方債現在高

年度を越えて元利を償還する借入金を地方債と言います。21年度の地方債残高は、20年度から2億4,649万円増えて172億9,381万円となっています。

	現在高	前年度対比
地方債現在高	172億9,381万円	+2億4,649万円
内訳	一般会計	102億1,525万円 +3億5,931万円
	公共下水道事業特別会計	50億9,100万円 -4,380万円
	水道事業会計	19億8,756万円 -6,901万円

## 特別会計

特定の事業を行うために一般会計と別にやりくりする特別会計と、独立採算制をとっている水道事業の企業会計のうち、単年度の事業運営に係る収益的収支は黒字です。

区分	歳入	歳出
国民健康保険特別会計	32億1,050万円	31億3,046万円
老人保健特別会計	3,306万円	3,213万円
公共下水道事業特別会計	8億1,146万円	7億6,701万円
介護保険特別会計	22億1,549万円	21億2,648万円
後期高齢者医療特別会計	3億3,260万円	3億1,830万円

区分	歳入	歳出
水道事業会計	収益的収支 3億5,368万円	3億2,737万円
企業会計	資本的収支 1億2,005万円	2億4,323万円

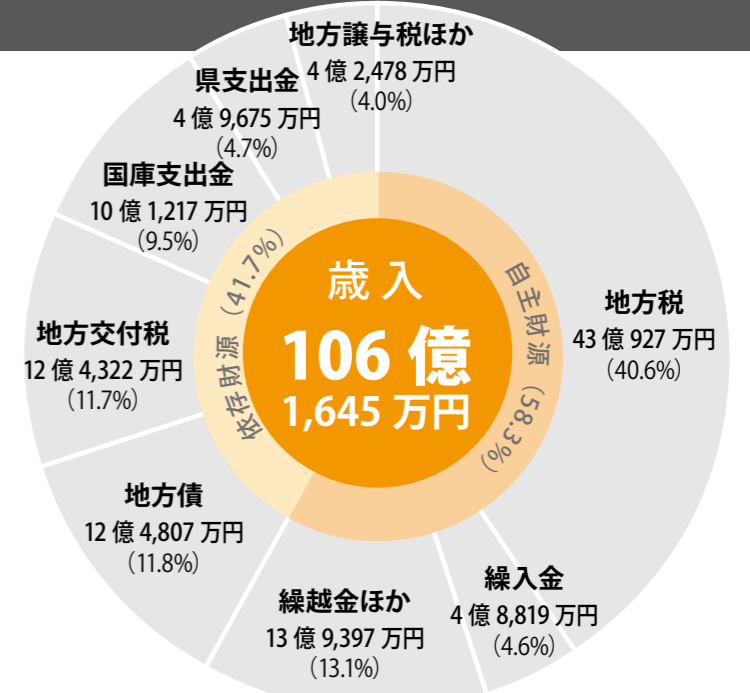
## 一般会計歳入

町に入った昨年度の一般会計の歳入は、106億1,645万円でした。

20年度に比べて、11.8%増加しています。

増加の主な理由は、大型商業施設の立地に関連した固定資産税、普通交付税、定額給付金事業に伴う繰越金、道路新設事業に伴う町債の増加などです。

内訳は、国や県に頼った依存財源が約42%、町でまかなう自主財源が約58%です。



## 財産

町の財産には、土地などの不動産、有価証券などの動産と、10の基金があります。

法律や条例に基づいて設置される基金は、特定の目的のために積み立てています。21年度末の基金の合計は、21億2,871万円です。

	現在高	前年度対比
土地 (㎡)	399,908	+749
建物 (㎡)	111,637	+1,532
山林 (町有林) (㎡)	1,000	±0
有価証券 (千円)	3,417	+1,000

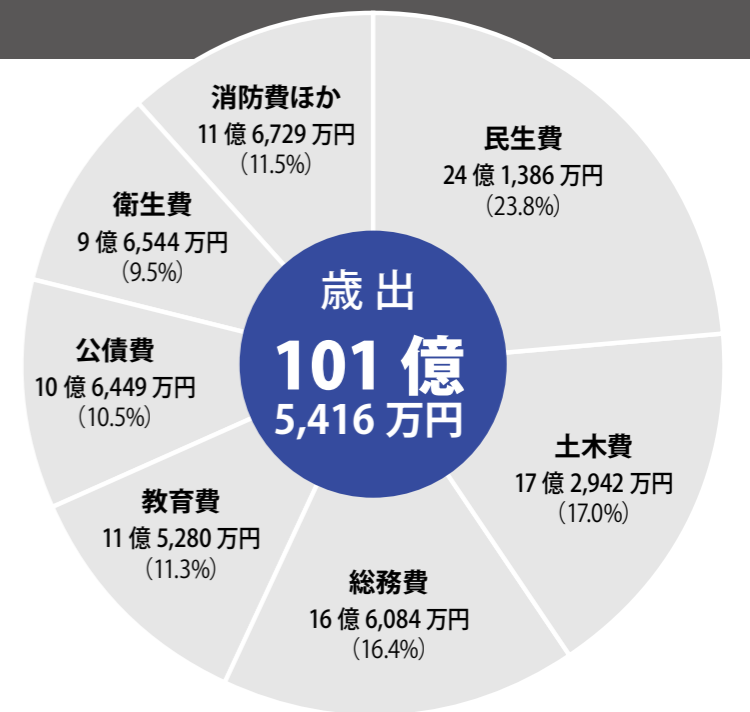
基金名	現在高	前年度対比
財政調整基金	5億8,248万円	-1億1,540万円
町債償還基金	3億5,565万円	-8,912万円
土地開発基金	4億3,520万円	+174万円
大規模地震災害対策基金	1億5,307万円	+3,085万円
地域福祉基金	2億7,678万円	±0
用品調達基金	200万円	±0
ふるさと・水と土保全対策基金	1,027万円	+4万円
国民健康保険財政調整基金	7,737万円	+16万円
介護保険事業運営基金	2億2,975万円	-31万円
介護従事者処遇改善臨時特例基金	612万円	-1,241万円

## 一般会計歳出

町が支出した一般会計の歳出は101億5,416万円で、歳入との差し引きをみると4億6,229万円の黒字です。

20年度に比べて、18.1%増加しています。

増加の主な理由は、定額給付金事業、障害者福祉関連事業、国保会計への繰出金、道路新設事業、松前中学校体育館改築事業の増加などです。



※1万円未満は切り捨てて表示しているため、合計が一致しない場合があります。